

令和7年度 横浜市 キャリア教育 実施報告

はじめに

横浜市では、市内の小学校を対象に「環境教育」「福祉教育」「キャリア教育」の視点から、モビリティ・マネジメントについて学ぶ出前授業を実施しています。

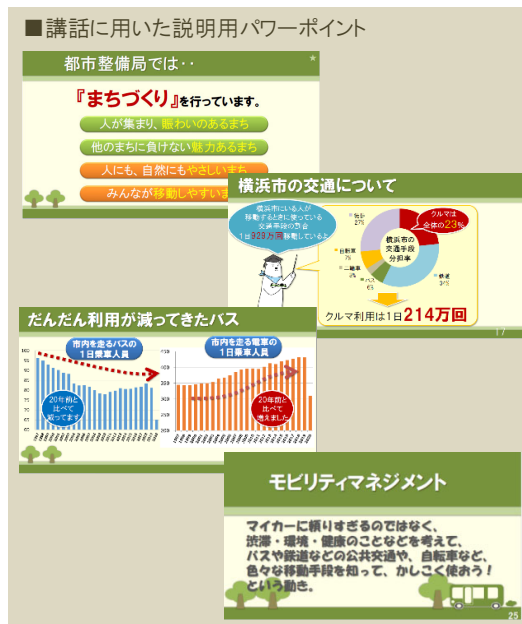
「キャリア教育」の授業は、都市整備局の公共交通に関する仕事を例に、自らの将来を考えるきっかけとすることがねらいです。

キャリア教育の概要

授業では、パワーポイントを活用し、職員が児童と同じ年齢だった頃に興味を持っていた仕事や、学生時代に学んだこと、市役所で働こうと思った経緯などを紹介し、自分の将来のことを考える大切さを伝えました。

都市整備局の仕事の説明を通し、公共交通を取り巻く環境や交通事業者の現状を知り、様々な移動手段がある中で、それぞれの良い点・あまり良くない点を理解し、**目的や行き先に応じて公共交通をかしこく使う、「モビリティマネジメント」**の考え方の重要性についても伝えました。

上記のモビリティマネジメントの取組も例にして、公務員の仕事を具体的に説明し、横浜市役所の職員としての仕事のやりがいなどについても話をしました。



実績

N o.	学校名	区	学年	参加人数
1	岡津小学校	泉	5	24
2	左近山小学校	旭	6	29
3	常盤台小学校	保土ケ谷	6	36
4	港南台第一小学校	港南	6	106

おわりに

さまざまな仕事がありますが、その多くは一人では成し遂げられず、みんなで協力する必要があることをお伝えしました。また、仕事を選ぶ際には、自分にとって何を大切にしたいのかを考えることが重要であると、実体験を交えながらお話ししました。公務員の仕事に限らず、児童たちが、多様な仕事に触れ、将来の可能性を広げるきっかけになればと思っています。

■ 授業の様子(港南台第一小学校)

